

人と魚と海のネットワーク
香川県漁連ホームページ
<http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/>



JF 高松市北浜町 8-25
TEL 087-825-0350
FAX 087-851-0699
JF香川漁連

おさかな大使通信

「かがわの食」魅力体感プロモーション in 大阪 開催

東京に引き続き、2月5日(月)に「かがわの食魅力体感プロモーション in 大阪」に参加しました。このイベントは食材から調味料まで、全て香川県産のものを使った料理を食べていただき、その魅力を知っていただく催しです。

今回は、今年4月に満を持してデビューする「オリーブサーモン」のPRでステージに立ちました。オリーブサーモンとは、香川県産を主としたオリーブ葉の粉末を餌に加え、一定期間以上養殖したサーモントラウトのことをいいます。オリーブ葉の餌を食べることにより、さっぱりとした味わいと歯切れの良い食感になり、とても美味しい注目の香川県産のお魚です。大阪でも香川県産の美味しい料理を堪能させていただき、香川県の食材は改めて素晴らしいと実感することができました。(福井 智美)



↑香川県住みます芸人の梶剛さんとオリーブサーモンの魅力をPRしました。
←新鮮なお刺身の試食



観音寺・伊吹いりこマルシェ開催

2月12日(月)3連休の最終日、観音寺総合コミュニティセンターにて、伊吹島周辺で漁獲・加工される「いりこ」を地域の消費者や関係者に、食材としての価値を再発見してもらうイベント「観音寺・伊吹いりこマルシェ」が開催されました。当日は伊吹いりこグッズ等の販売や、郷土の味紹介コーナー、大羽いりこの解体ショー、イリコモンスターを探せ!や、お魚フリスビーを作ろうなどの様々なワークショップも開かれ、多くの家族連れで賑わいました。また、4年振りに開店した伊吹漁協女性部の皆さんによるいりこ食堂では、いりこだしのうどん、いりこ飯などの伊吹いりこの魅力が詰まった創作料理を楽しむことができ、島の味と文化を堪能していました。

今回で10回目を迎えたマルシェは、今までで一番多くの家族連れで賑わい、毎度大人気のいりこモンスターを探せ!では、小さな子供からご年配の方まで楽しみにしていたださっている方で順番待ちとなりました。私も楽しく一緒にレアモンスター探しをしたことがとても思い出に残りました。(富田 千佳子)

伊吹いりこの様々な商品を販売しました。とても上品な味で毎日のお出汁におすすめです。→大人気のいりこモンスターを探せ!の様子↓



税務説明会開催

1月26日（金）漁連会館6階大会議室において、漁協関係者が参集して税務説明会が開催されました。

税務説明会は、所得税申告、法人税申告及び消費税申告を控えたこの時期に毎年開催されています。主催者を代表して県漁連寒川常務から挨拶があり、その後、漁連指導課各担当者から下記の項目についてそれぞれ説明がありました。またその他の件として、富永税務顧問より、新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置についても説明がありました。

説明事項

- (1) 漁協の申告について（法人税・消費税）
- (2) 漁業所得の申請について（所得税・消費税）
- (3) 補助事業に係わる経理処理について
- (4) 一般貸倒引当金の割増繰入率の廃止について
- (5) インボイス制度のよくある質問について
- (6) 法人税申告書の読み方、作成方法について
- (7) その他



寒川常務の挨拶

避難・消火訓練を実施

1月24日（水）コロナ禍で実施できていなかった、本会職員を対象とした避難訓練・消火訓練を高松北消防署・朝日分署の方を講師に向かえ、4年ぶりに実施しました。

今回は火災を想定して避難訓練を行い、避難を呼びかける館内放送が流れてから、1階に全員が避難するまでに要した時間を計りました。緊急時には皆が焦ってしまうため、階段での事故などにつながらないように一気に押し寄せない必要があることなどを教えていただきました。

消火訓練では、実際に消火器を使い火事の現場でどのように使えばよいのかを教えていただきました。

- ① 安全ピンに指をかけ、上に引き抜く
- ② ホースをはずして火元に向ける
- ③ レバーを強く握って噴射する

注意点は、消火器の放射時間は10～15秒程度、放射距離は3～5mほどなので、火元に近づいてから使用することが大切です。「いつどこで起こるか」わからない火災に備えて、職場でも家庭でも再度消火器の位置を確認し、いざというときに動けるよう準備をしておきましょう。

また、今後30年以内に70～80%の確率で南海トラフ地震が起こるといわれています。南海トラフ地震では、香川県も震度7近い強い揺れが予想され、津波の可能性も高いです。津波への対策としては、歩けるくらいの揺れになったら急いで高いところへ逃げましょう。いつどこにいても助かるために「避難場所」や「避難方法」を考えておくことが大切です。



消火器を使っの消火活動訓練の様子

香川県産のり普及PR事業で 庵治小学校訪問

2月6日の「海苔の日」を中心に、県下の学校給食に香川県産のりを提供し、県産のりの普及を図るとともに、学童に本県水産業に対する知識と理解を深めてもらうことを目的として（一社）香川県海苔養殖研究会、香川県漁連、香川県が食育教室を実施しました。庵治小学校では5年生に、海苔の生産方法や収穫時期の色の違いなどを説明し、味付け海苔のついた給食と一緒に味わいました。



↑のりの色の違いを説明。
どちらが、色が濃くて
おいしいのりか分かる
かな？